

伝統を受け継いだ「京の台所」 京都錦市場商店街振興組合

知恵の使いどころ

「京の台所」として全国的に知名度を持つ。地元市民はもとより、観光客や修学旅行生も訪れる「錦市場」のブランド力を維持継承し、更なる繁栄を目指すため「錦にぎわいプロジェクト」を発足。以下の事業を推進している。

- ①「錦市場」商標登録の取得
- ②「錦流」文化創出イベントの実施
- ③「錦らしさ」を追求するテナントミックス



強み

組合員1軒1軒が品揃え、商品製造、品質管理、販売すべてにおける錦ブランドの責任を自覚し、食へのこだわりを再認識。その結果、老舗料亭や一流旅館等への信頼ある取引を堅持。全国各地からも支持を頂き、一般消費者をはじめ観光客、老舗料亭に至るまでの信頼と需要拡大に成功している。

プロフィール

新鮮な旬の食材の品質の良さや豊富な品揃えが支持され市民生活と密着。高品質・商品の豊富さから「ほんまもん」の信頼は高い。新鮮な鮮魚や京野菜など京料理の食材がほとんど揃うので、業務用の食材を仕入れる割烹、料亭、旅館なども多く、「京の台所」として全国的に知られている。

実績・成果

- ①「錦市場」のブランドを適切に保護するため平成16年に「錦市場」を商標登録した。
- ②「錦流」イベントとして平成15年に若手デザイナーによるファッションショーを開催。
- ③平成18年フィレンツェ・サンロレンツォ中央市場との友好提携調印をまとめ両国の食文化交流に寄与。

